

令和7年度



学校だより

校訓

合言葉

学ぶ、鍛える、仲良く育つ

CAN DO (感動)

12月号

東広島市立東西条小学校

後期前半が終わり、冬休みに入ります

12月23日(火)に後期前半が終わります。後期は、学習発表会や社会見学、校内持久走記録会などの行事を通して、子どもたち一人一人が、校訓にある通り、自らを鍛え、友達と一緒に創り上げたり互いの良さを認めあったりする姿が多くみられました。また、たくさんの「感動」や「成長」の姿を見ることができました。



保護者のみなさまの温かい励ましや声掛けが、子どもたちのがんばりを支えてくれているのをたくさん感じました。ご支援ありがとうございました。

また、子どもたちの毎日の登下校の安全確保や地域での見守り、体験活動等にご協力いただいた地域のみなさま、この一年、大変にお世話になりました。ありがとうございました。新しい年も、教職員一同、子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。地域、保護者の皆さま、よいお年をお迎えください。

めざせ自己ベスト！校内持久走記録会!!



12月11日(木)に持久走記録会を行いました。今年も、低学年が800m、中学年が1200m、高学年が1600mと、グラウンドと外周道路を周回するコースで、自己ベストを目指して記録に挑戦しました。ゴールに向かって全力を尽くして走る子に対して、周りの児童から「がんばれ～！」とあたたかい声援が響く姿に、お互いの良さや頑張りを認め合う姿が育ってきているのを感じ、感動しました。



地域の方々にしめ縄づくりを教えていただきました

5年生が社会科・総合的な学習の時間で取り組んできた米作りの集大成として、わらを使ったしめ縄づくりに取り組みました。

吉行・助実・土与丸のそれぞれの社会福祉協議会から、26名の地域の方々にお越しいただき、しめ縄のいわれや組み入れる飾りのそれに込められている想いについて教えていただいてから、しめ縄作りに取り組みました。丁寧にやさしく、しめ縄づくりの方法を教えていただいたおかげで、どの子も素敵なしめ縄が完成しました。各地域の皆様、ご指導ありがとうございました。



「災害から町を守る」「自分たちの命を守る行動」について学びました

～危機管理課主催「子育てぼうさい広場」・4年生「防災出前講座」～

災害は、いつ起こるかわかりません。災害発生時に向けて事前準備を進めておくこと、災害発生時の行動を決めておくこと、速やかに避難行動を取れることは自分や家族を守るために必要なことです。12月6日(土)に東広島市危機管理課の主催で「子育てぼうさい広場」が本校で開催され、20組のご家族が参加されました。



防災リュックや非常用食料、防災用品の準備の仕方、東広島市消防局による子ども救急救命処置講座やドローン操作体験など、楽しみながらも自分や家族、身の回りの人の命を守る行動について体験を通して学ぶことができました。参加したご家族や児童からも「楽しかった」「初めて心臓マッサージをやって緊張した」などの声がありました。

12月18日(木)には、広島県西部建設事務所の6名の方にお越しいただいて、4年生が「防災出前講座」を実施しました。

土砂崩れや土石流の起こる様子を模型を見ながら説明を受け、「砂防ダム」や「のり枠」があることで、災害から自分たちの町を守ることができることについても学びました。



また、土砂災害が起こる際にどの段階で、どのように避難すればよいかについて、一人一人がVRゴーグルをつけて、シミュレーション映像を見ることで、実際にその場にいるかのようなりアルな体験をすることができ、災害時の避難行動の必要性について、実感を持って真剣に考えることができました。



6年ぶりに学校で「とんど」を行います

令和2年度以降実施を見合させてきた「とんど」ですが、東西条地区住民自治協議会と東西条小PTAの皆様が「子どもたちに地域の伝統文化について知ってもらい、地域の方とのつながりや地域への愛着を持つ機会としてほしい」と実行委員会を立ち上げてください、実施できることになりました。

日 時：令和8年1月29日(木) 13:20～14:05

場 所：東西条小学校グラウンド



※地域・保護者の方もご参加いただけますが、駐車場はありません。徒歩等でお越しください。
※飲食（餅焼き）は行いません。

※とんどでしめ縄を焼かれる方は、ミカンを外して前日までに学校にお持ちください。

「とんど」実施に向けて手を貸してください！

とんどで使う竹の切り出しや竹を組む作業には多くの人出が必要です。未経験者でもできる作業もあります。ぜひ、お手伝いをお願いします。（お手伝いいただける方は、学校までご連絡ください）TEL082-423-9110

竹の切出し 1月24日(土) 13:00～15:30

集合場所：正門下の赤れんが

とんど組立 1月29日(木) 8:30～12:10

13:00～15:30

集合場所：グラウンド



パンジー・ビオラ・チューリップの鉢植えをしました

11月28日(金)に、JAひろしま西条アグリセンターの指導員の方と吉土実女性会の皆様、PTA美化委員会の皆様にご指導いただきながら、1・2年生が、パンジー・ビオラの花苗とチューリップの球根の鉢植えを行いました。

当日は2クラスが学級閉鎖となり残念でしたが、鉢に土を入れる量や苗をボットから植え替える手順など、わかりやすく丁寧に教えていただいたおかげで、無事に終えることができました。今回植えたパンジー・ビオラ・チューリップの鉢は、卒業式の会場を飾る予定です。ご指導ありがとうございました。



地域とともにある学校

コミュニティ・スクールの取組み

<第2回学校運営協議会>

★ 今年も第2回は「熟議」を行いました

テーマは「児童をとりまく今日的課題」。参加された皆さんにグループに分かれていただき、「児童の今日的な課題である「①朝食の摂取状況」「②メディア機器に触れている時間の多さ」「③スマホの保持状況の高さ」などを切り口に「児童の成長にとって心配していること」について、意見交換していただきました。

○ 印象的な意見として

- ・スマートフォンなどSNSの使い方について、家庭でルールを決めていても、子供の方が機器やネットの活用力がさらに上手をいっている。
- ・スマートフォンの所持率が、小学校でこんなに高いとは…。でも、中学校では不可欠。
- ・子供たちのインターネット利用の理由の一位が「暇つぶし」なのは残念。友達同士のつながりも変化している。
- ・乳幼児のうちから、親がスマートフォンを「子守り」代わりに見せている。
- ・犯罪に巻き込まれる事が不安。児童が正しい判断ができるようにしなければならない。

○ 今後の方向性として

- ・することがないからといってネットに走るのは残念。もっと地域で子供同士が繋がれるような場があるといいのでは。
- ・家以外の居場所も大切。孤独になるとSNSにも頼りがちになる。
- ・確かにスマートフォンもSNSもなくてはならないものだが、「どう使うか」を意識させたい。
- ・今年度と同様、PTA講演会で取り上げるなど、今後も啓発に努めたい

★ 拡大協議会にしました

今回は運営協議会委員に加え、卒業生の保護者や松賀中学校PTA役員ら5名の方にも参加していただき、「拡大運営協議会」として開催しました。

委員以外の方に参加いただいたのには理由がありました。

それは、今回の熟議のテーマが「児童をとりまく今日的課題」とし、それについて学校、家庭、地域が協力、協働することが目的であるため、できるだけ多くの地域の方々に参加いただき、児童に対する関心を高めたいと考えたからです。

来年度も、第2回の運営協議会は「拡大」を前提とし、より多くの方々に参加いただきながら、児童に対する関心を高めていきたいと思います。



